



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月30日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社  
 コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 2018年11月6日

配当支払開始予定日

2018年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	39,404	12.6	2,354	31.4	2,731	52.5	2,947	129.5
2018年3月期第2四半期	35,002	△3.3	1,791	△10.7	1,791	6.9	1,284	14.4

(注)包括利益 2019年3月期第2四半期 2,104百万円 (37.6%) 2018年3月期第2四半期 1,529百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	113.26	—
2018年3月期第2四半期	49.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	70,493	37,774	50.2
2018年3月期	69,637	36,097	48.4

(参考)自己資本 2019年3月期第2四半期 35,385百万円 2018年3月期 33,723百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	11.00	—	12.00	23.00
2019年3月期	—	17.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	9.1	4,500	12.2	4,500	12.3	3,700	35.7	142.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	26,080,396 株	2018年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	56,066 株	2018年3月期	55,330 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	26,024,830 株	2018年3月期2Q	25,948,316 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

当第2四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
参考資料 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の景気は回復が続き、欧州の景気は緩やかに回復しました。中国の景気は、持ち直しの動きが続きました。

一方、日本経済は、雇用、企業収益が改善し、設備投資も増加しました。

このような中、当社グループは中期経営計画『NEW HARIMA 2018』の最終年に入り、更なる事業の成長に取り組んでいます。

当社グループの海外事業は、欧州、中国を中心に販売数量の増加があり、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。利益面でも、前年同四半期に比べ増加しました。

国内事業は、売上高、利益面とも前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は394億4百万円となり、前年同四半期に比べ44億2百万円(12.6%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は23億5千4百万円となり、前年同四半期に比べ5億6千3百万円(31.4%)の増益となりました。経常利益は27億3千1百万円となり、前年同四半期に比べ9億4千万円(52.5%)の増益となりました。

また、連結子会社の繰延税金資産の追加計上に伴い、法人税等調整額(△は益)を△11億9千8百万円計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億4千7百万円となり、前年同四半期に比べ16億6千3百万円(129.5%)の増益となりました。

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

#### ① 樹脂化成品

国内の印刷インキおよび塗料業界の生産量は前年同四半期に比べ減少しました。

当部門では、印刷インキ用樹脂、塗料用樹脂ともに、新規商品の採用等がありましたことから、前年同四半期に比べ売上高は増加しました。

その結果、当部門の売上高は、100億9千2百万円となり、前年同四半期に比べ7億8千4百万円(8.4%)の増収となりました。営業利益は6億6千3百万円と前年同四半期に比べ1億6千6百万円(33.6%)の増益となりました。

#### ② 製紙用薬品

国内の製紙業界は、板紙の需要は増加したものの、印刷情報用紙の需要が低迷し、紙・板紙生産量は減少しました。中国および米国の紙・板紙生産量も減少しました。

当部門の売上高は、中国は引き続き好調で、国内および米国が堅調に推移したため、前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、95億9千3百万円となり、前年同四半期に比べ16億4千8百万円(20.7%)の増収となりました。営業利益は、9億3千7百万円と前年同四半期に比べ3億3千7百万円(56.2%)の増益となりました。

#### ③ 電子材料

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、前年同四半期に比べて中国では増加したものの、国内、欧州は横ばい、北米では減少しました。

当部門の売上高は、ソルダペースト、自動車熱交換器用のろう付け材料などの販売が増加し、前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、28億4千4百万円となり、前年同四半期に比べ6千8百万円(2.5%)の増収となりました。営業利益は2億3千4百万円と前年同四半期に比べ3千1百万円(15.4%)の増益となりました。

④ ローター

出版印刷インキ用樹脂は、情報のデジタル化を背景に需要が低迷しているものの、欧州は競合品からの切り替えにより販売数量は前年同四半期に比べ増加しました。

粘接着剤用樹脂は、北米での販売が堅調に推移したことから、販売数量は前年同四半期に比べ増加しました。また、販売単価の上昇により、当部門の売上高は、前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、160億2千万円で、前年同四半期に比べ18億6千万円(13.1%)の増収となりました。

利益面では、一部販売単価は上昇したものの、全体としては競合他社との価格競争による粗利率の低下、販売費及び一般管理費の増加に伴い、当部門の営業利益は6億9千7百万円と前年同四半期に比べ4千2百万円(△5.7%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当連結会計期間末の総資産は前期末に比べ8億5千5百万円の増加となりました。自己資本比率は50.2%となりました。増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が5億1千3百万円増加し、原材料及び貯蔵品が3億3千7百万円減少しました。負債では短期借入金12億8千万円増加し、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)は返済及び為替の影響により10億7千1百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、緩やかながらも回復すると見込まれますが、米中貿易戦争や米国の輸入車関税引き上げ、中国を始めとするアジア新興国等の経済の先行き、金融資本市場の変動の影響など、先行きが不透明な状況が続いています。

日本経済においては、所得や雇用の改善により緩やかな回復が続くものの、当社グループにおきましては、為替変動などによる不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

なお、当期(2018年4月1日から2019年3月31日)の業績予想につきましては、本日(2018年10月30日)付で開示しております「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異、通期連結業績予想の修正、剰余金の配当(第2四半期)および配当予想(期末)の修正(増配)に関するお知らせ」で数値を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,711,320	4,224,417
受取手形及び売掛金	20,254,480	21,651,460
商品及び製品	5,756,636	5,333,845
原材料及び貯蔵品	5,784,556	5,447,120
その他	2,130,419	1,965,078
貸倒引当金	△121,763	△121,957
流動資産合計	37,515,649	38,499,965
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,851,231	8,559,089
その他(純額)	13,216,843	12,938,855
有形固定資産合計	22,068,075	21,497,944
無形固定資産		
その他	942,055	819,226
無形固定資産合計	942,055	819,226
投資その他の資産		
投資有価証券	7,720,869	7,390,876
その他	1,394,095	2,288,524
貸倒引当金	△3,060	△3,060
投資その他の資産合計	9,111,905	9,676,340
固定資産合計	32,122,036	31,993,511
資産合計	69,637,686	70,493,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,833,453	8,520,083
短期借入金	10,815,898	12,096,278
1年内返済予定の長期借入金	2,711,266	1,486,364
未払法人税等	428,092	449,945
役員賞与引当金	71,810	43,160
その他	3,376,412	3,353,511
流動負債合計	26,236,933	25,949,343
固定負債		
長期借入金	2,357,665	2,510,838
長期預り保証金	736,381	724,681
役員退職慰労引当金	404,507	434,055
退職給付に係る負債	1,004,294	968,590
資産除去債務	48,636	48,810
その他	2,751,450	2,082,204
固定負債合計	7,302,935	6,769,180
負債合計	33,539,869	32,718,523
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,767,449	9,767,753
利益剰余金	13,573,352	16,208,737
自己株式	△26,314	△27,183
株主資本合計	33,327,438	35,962,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,679,256	1,554,732
為替換算調整勘定	△1,109,705	△1,970,703
退職給付に係る調整累計額	△173,953	△160,677
その他の包括利益累計額合計	395,597	△576,648
非支配株主持分	2,374,780	2,389,342
純資産合計	36,097,816	37,774,953
負債純資産合計	69,637,686	70,493,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)
売上高	35,002,772	39,404,954
売上原価	26,700,540	30,034,513
売上総利益	8,302,232	9,370,441
販売費及び一般管理費	6,510,479	7,015,542
営業利益	1,791,752	2,354,899
営業外収益		
受取利息	16,039	22,221
受取配当金	171,482	171,630
不動産賃貸料	57,516	57,740
為替差益	—	285,098
その他	151,275	51,420
営業外収益合計	396,313	588,111
営業外費用		
支払利息	141,378	123,694
為替差損	177,501	—
その他	78,081	87,747
営業外費用合計	396,961	211,442
経常利益	1,791,104	2,731,568
特別損失		
減損損失	—	259,000
特別損失合計	—	259,000
税金等調整前四半期純利益	1,791,104	2,472,568
法人税、住民税及び事業税	415,298	514,133
法人税等調整額	17,002	△1,198,271
法人税等合計	432,300	△684,138
四半期純利益	1,358,803	3,156,707
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,345	209,021
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,284,457	2,947,685



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	1,358,803	3,156,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	490,959	△124,564
為替換算調整勘定	△329,421	△940,995
退職給付に係る調整額	8,843	13,620
持分法適用会社に対する持分相当額	2	39
その他の包括利益合計	170,383	△1,051,899
四半期包括利益	1,529,187	2,104,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,483,812	1,975,440
非支配株主に係る四半期包括利益	45,374	129,367

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,791,104	2,472,568
減価償却費	938,839	970,958
減損損失	—	259,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,740	△28,650
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,488	8,642
受取利息及び受取配当金	△187,521	△193,852
支払利息	141,378	123,694
為替差損益 (△は益)	185,581	△275,148
持分法による投資損益 (△は益)	△25,951	△10,725
有形固定資産売却損益 (△は益)	△115	△21
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,495,218	△1,646,702
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△811,854	578,676
仕入債務の増減額 (△は減少)	△153,083	△184,489
その他	51,179	△381,558
小計	404,111	1,692,392
利息及び配当金の受取額	197,070	204,694
利息の支払額	△185,693	△127,520
法人税等の支払額	△389,612	△489,345
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,875	1,280,221
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△731,418	△1,112,580
有形固定資産の売却による収入	95,332	41,696
投資有価証券の取得による支出	△144,386	△2,033
投資有価証券の売却による収入	52,927	100,148
貸付金の回収による収入	537	4,251
その他	△72,289	△110,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	△799,297	△1,079,412
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,602,862	1,594,944
長期借入れによる収入	1,433,824	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△7,278,791	△2,008,680
配当金の支払額	△233,535	△312,300
非支配株主への配当金の支払額	△57,469	△47,489
預り保証金の返還による支出	△1,195	△11,416
その他	△42,003	△37,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	423,692	377,098
現金及び現金同等物に係る換算差額	△86,088	△94,131
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△435,818	483,776
現金及び現金同等物の期首残高	4,002,354	3,659,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,566,535	4,143,728

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	9,307,726	7,945,518	2,776,008	14,160,414	34,189,669	828,975	35,018,644	△15,872	35,002,772
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	108,327	80,009	—	76,697	265,034	70,548	335,583	△335,583	—
計	9,416,053	8,025,528	2,776,008	14,237,112	34,454,704	899,524	35,354,228	△351,455	35,002,772
セグメント利益	496,356	600,482	203,287	740,447	2,040,573	9,692	2,050,266	△258,513	1,791,752

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	10,092,399	9,593,897	2,844,245	16,020,580	38,551,123	802,881	39,354,004	50,950	39,404,954
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	103,861	67,099	—	39,039	210,001	61,225	271,226	△271,226	—
計	10,196,261	9,660,996	2,844,245	16,059,620	38,761,124	864,107	39,625,231	△220,276	39,404,954
セグメント利益又は損失(△)	663,263	937,934	234,605	697,912	2,533,716	△28,971	2,504,744	△149,845	2,354,899

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2019年3月期 第2四半期決算短信  
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2018/3期		2019/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	7.9億円	18.4億円	10.8億円	23.0億円

2. 減価償却実施額

	2018/3期		2019/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	9.3億円	19.4億円	9.7億円	20.0億円

3. セグメント別売上高

	2018/3期		2019/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	93.0億円	190.8億円	100.9億円	205.0億円
製紙用薬品	79.4億円	173.3億円	95.9億円	199.0億円
電子材料	27.7億円	56.3億円	28.4億円	59.0億円
ローター	141.6億円	297.0億円	160.2億円	322.0億円
その他	8.2億円	16.0億円	8.0億円	15.0億円
調整額	△0.1億円	△0.5億円	0.5億円	-
合計	350.0億円	733.1億円	394.0億円	800.0億円

4. 海外売上高

	2018/3期		2019/3期	
	第2四半期(実績)		第2四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	76.9億円	22.0%	77.4億円	19.7%
欧州	60.2億円	17.2%	80.5億円	20.4%
アジア、オセアニア	59.4億円	17.0%	74.6億円	18.9%
合計	196.7億円	56.2%	232.6億円	59.0%